

道東地区教会連合会機関誌



道東 33 こ う ほ う 光 報



'DŌTŌUKŌHŌ', Newsletter of KONKOUKYOU East Hokkaido reg., No.33 Oct., 2014

巻頭言 「話を聞いて助かる道」

釧路教会 江郷百々代

釧路教会では、毎月3日の日に婦人会例会をさせて頂いています。

会の取り組みの中で『神人の道』のパンフレットを使い、読み聞かせをしています。そして、その内容をどのように感じたか、皆で話し合います。三人三様の感じ方もあり、同じ文章でも違いを感じることもあります。パンフレットにはない話で盛り上がりたり脱線しながらでも楽しくやっています。

○ 『神徳賛詞』の一節に

「神計らいは 奇しくて 人の思いぞおよばざる」とありますように神様は、その無駄だと思われるおしゃべ

りの中にも、ちゃんと辻褄を合わせ、気付かせて下さっていると思わされることが、必ずあるのです。

○

ある例会のこと「三代金光様のご信心」について、感じたことを話すことになりました。 「二生死ぬことがない親様にもたれて、信心せよ」を中心に色々な意見が述べられました。話はそれで、自分たちの親の話になって、ある方が病気を通して神様にすぐることの嬉しさを話されました。

「私は、両親を早くなくし、今では高齢になり、兄妹もいません。誰を頼るかと言えば、主人です。」

でも、そのご主人から、 「人を頼らずに神様を頼らなければ、形あるものはいつかは亡くなります。人も同じです。私ではなく、今がチャンスです。神様を頼りなさい」と諭されたそうです。

○

諭されたご主人様もすごいですが、素直に納得された、その方もすごいと思っています。たら、

「おかげで、大きな安心を得ることができました」と話されたのです。

信心の自立です……。

○

いつの間にか、それぞれが話を聞き、話をさせても

らっているうちに、お育てを頂き、助かっているのですね。

○
金光様の道は、話を聞いて助かる道とも教えられています。改めて話を聞く大切さを、実感させられました。次回の婦人会の日を楽しみにしています。

道東地区各教会大祭日程

・釧路	10月19日(日)	11時
・北見	11月3日(月・祝)	11時
・十勝	11月16日(日)	11時
・帯広	11月9日(日)	11時
・網走	10月26日(日)	11時
・滝上	11月2日(日)	11時

教会掲示板

教会からあれこれ

北見教会

北見市寿町三丁目五番一号
TEL 〇二五七―二四―七四七四
FAX 〇二五七―二四―七四七四

ここ数年は想定外といわれる自然災害が相次ぎ、各地に甚大な被害をもたらしています。海と山、多くの川が流れる緑豊かな大地、火山地帯ゆえの溢れる温泉等、自然の恩恵が豊富な我が国は、反面自然災害が多発する要素が多いということでもあると、改めて天地と共に生きることの厳しさを思います。犠牲になられた人々の無念、被害に遭われた人達の心痛、救助に当たる方々のご苦勞を思うとそれぞれの立ち行きを祈らずにはいられません。

災害の報道の中に、我が

身を省みず周りの人を案じたり、助けて犠牲になった人の話が必ずありますが、それを見聞きするたびに思い出すことがあります。

かつて洞爺丸台風といわれた台風十五号は、海難事故史上最大の犠牲者を出しましたが、その洞爺丸という連絡船に乗り合わせた小学校の校長先生が後にこういうことを話されました。「転覆寸前の船中は大混乱に陥り、不足している救命胴衣を争うように奪い合っている中で、私は二人の外国の宣教師が自分たちのを外して近くにいた親子に着せてあげているのを見ました。しかし自分はどうしても他人に貸すことが出来ぬままで結局助かりました。おそらく宣教師の二人は亡くなったと思います・・・。」

年若いときに聞いた話なの

で、その方の本当の胸の内、苦悩の深さを推し量ることが出来ませんでした。その態度や振る舞いはいつも物静かで、どんな人に対しても平等に優しく接する時の穏やかなまなざしが印象に残っています。おそらく洞爺丸での出来事がその後の人生と生き方を大きく変えたのではないかと思われたいりません。

いつ何時何が起るのか、どんな災難が降りかかるのか予測できない昨今です。何事もなく過ごせる奇跡に感謝しつつ、覚悟して生きるこの大切さを今一度しっかりと心に刻み、ささやかな幸せを噛みしめる毎日を送りたいものです。

(矢代)

釧路教会

釧路市宮本一丁目五番二二号
TEL 〇一五四―四一―三五一
FAX 〇一五四―四一―三六一

「市立病院」

市立釧路総合病院では、数年前から、一度市立病院で診察をし次回予約を持っている人か、他の病院の紹介状が無ければ診察してもらえないシステムになってきています。

皮膚科は予約なしで診察していましたが、それも9月30日までは普通に診察、それ以降は予約を頂かなければ診察してくれないことになりました。そうでなければ「近くの町医者に行ってください」と言うのです。

私も、水虫や皮膚のかゆみがあって、行きたい時に市立病院に行っていたのです

が、9月30日まで診察しないと次回はありません。

9月30日のご祈念の時、お参りの皆に訳を話し、すぐに市立病院に駆けつけました。

11時までに行ったので受付はできましたが、沢山の人が来ていたので、診察までは文庫本を買って、呼ばれる時まで頑張りました。

15時半頃になって、やっと呼ばれ、水虫と皮膚のかゆいところを診察して頂きました。

皮膚を削って検査、その間待合廊下で待ち、15分程で呼ばれましたが、「水虫は治っている」とのことです。嬉しかったのですが、「手足のかゆいところは町医者へ」と言われ、どっと疲れが出てきました。その夜から、熱っぽく、体がだるい、

咳が出るで、翌1日予約をもらっているリウマチの窓口で、風邪の診察をお願いしました。こちらの方は、リウマチのおかげで、薬屋の薬が飲めないためいつでも診察して頂けます。市立病院なんだから、いつでも自由に市民が行ける病院であってほしいと思いなから・・・

(江郷)

帯広教会

帯広市東四条南八丁目四番地
TEL 〇一五五―三三―六八三五
FAX 〇一五五―三三―六八三五

短い暑い夏も終わり、一雨ごとに秋になり寒くなってきました。

10月7日午前、上空に入り込んだ寒気と地表の熱が奪われる放射冷却現象の影響で、この秋一番の冷え込みとなった。帯広市で初氷と初霜を観

測(初氷は平年より6日早く、昨年より12日早い)旭川市でも初霜を観測した。初氷と初霜の観測は今季、全国で初めて(読売新聞)

これから長い冬が始まり、毎日石油ストーブをつけるようになります。今年4月から消費税率が5パーセントから8パーセントに上がり、まただんだんと円安になり一時期110円台になりました。円安は灯油代金に大きく響き、家計の上に支障が生じています

先日、臨時福祉給付金をいただきました。これは、4月からの消費税率引き上げによる負担を緩和するために、住民税が課税されていない方々に給付されます。住民税を納めていないのに給付金をいただけるのは非常に嬉しく有難いことです。

これは灯油代に少しでも充当しなければと思います。これからますます寒くなります。太陽の恵みや石油ストーブで部屋を温かくするのはもちろんですが、体の丈夫を願い、家内と二人で風邪を引かぬよう健康作りに歩く運動をしたいと思います。まず足腰を鍛え元気な心で教会ご用をさせていただきます。と思います。

(田中)

網走教会

網走市北四条西一丁目六番地
TEL 〇一五二四三三九五四
FAX 〇一五二四三三九五四

滝上教会

紋別郡滝上町元町士別通り

先日、札幌南教会にお参りする機会がありました。

その時、教会長の西川先

生がお茶請けに「ピオーネ」というブドウを出してくださいました。岡山県は果物が美味しいところで、マスカットや白桃なども有名です。ピオーネは岡山のお友達が送ってくださったということでした。とても美味しくて、一房あったブドウがあつという間になくなりました。

この美味しいブドウも天地の親神様のお働き「日の光や雨、風、お土地などの恵」と人の働き「農家の方の懸命なお世話や流通など」があつたのこ、まさに「神様と人とのあいよかけよの働き合い」によつてできたものだといふ西川先生のお話に、ともにその働きに御礼申し上げながらありがたくいただきました。

一方で私は、もし美味しくない物が出されても、そのように感謝できたのだろうかとの

考えが出てくるのでした。美味しい美味しくないは人の味覚によるもので、ブドウが苦手という人にとってはこの美味しいブドウも、美味しくないと感じることでしょう。

教会に生まれ育つた私は、出された物はなんでも残さず食べるようにしつけられてきました。神様のお恵みを残し捨てることは、神様にご無礼になるからです。また学校教育でも給食を残すことは許されず、食欲旺盛だった私には給食は足りなくらいだったので残すこともなかったのですが、中には苦手な物に手こずって食べられず、昼休みいっぱいかけて残さないように食べさせられる友達もいました。今なら、体罰として大問題になるところです。

また好き嫌いを言っではならないとも教えられてきまし

た。神様のお恵みに好き嫌いを言うのは、これもまたご無礼となるからです。

幼い頃、豚肉の脂身が苦手で、とんかつなども脂身だけを避けて食べていたら父にひどく叱られ、食べきるまで許してもらえませんでした。喉を通そうとしても、吐きそうになって、どうしても飲み込めません。そんなときはある程度、時間を稼ぎ食べたふりをして、父の目を盗み、台所にいる母のところへ持って行き、目で母に懇願するのでした。すると母はそれを黙って受け取ってくれていました。

そんな幼児体験もあつたか、嫌いな物を人に無理強いはいはよくないと思っていいます。好き嫌いもあつていいと思うようになってきました。味覚もまた神様からい

ただいた能力ですし、大事な感覚です。ただ人と会話するときには、嫌いとは言わず、苦手と言うようにしています。同じ事ですが、さすがに嫌いと言うのは神様に対してご無礼だと思うからです。

大事なものは、そうした苦手な物、嫌いな物であつても、神様の働きと人の働きにお礼が言えるか、感謝できるか、ということではないでしょうか。美味しいと思える物に感謝するのは容易いこと、美味しくないと思う物にどれだけお礼が言えるかが信心をするものにとつて大切なことだと思うのでした。

実りの秋、天地のお恵みと人の働きへひときわ深く感謝したいものですね。

(菊川)

十勝教会

池田町旭町一丁目九番地二一
TEL 〇一五五七二一三三三
FAX 〇一五五七二一四二三

北海道ではこの冬電気料金料金の大幅値上げが確定となりました。

冬を迎え、夏に比べ暖房器具、照明器具の使用時間が大幅に増えます。当然電気の使用量も大幅に増えるわけですが、道民にとつては大問題です。加えて石油製品の価格も高止まり、よくまあデモや暴動がおきないものだと感じます。が、電気も石油もそれを使っているのは私たち消費者です。

電気のない生活、石油のない生活は想像できません。照明、炊事、洗濯、暖房、通信、趣味、娯楽。みんな電気製品にお世話になっています。なので、たとえ電気代が上がる

うと電気を使わない生活を送ることができません。

照明をLEDに換え、温度設定をさらに下げ、スイッチはこまめに切る・・・それに工夫をしながら電気を使っています。

斯様に大事な電気ですが、ふと思えば「電気にお礼をしたことはあつたつけ？」

電気を使う便利な暮らしにはお礼を言いますが、それを支えて来た電気にはお礼を言つたことがないような気がします。電気は電気製品の中で働いてくれるので、電気自体が働くところは目に見えませんが、しかも電気は石油と違つて目に見えません。手に触れると危険なので手で触れることもありません。あれ？「目に見えるおかげより目に見えぬおかげのほうが多いぞ」との御理解があるじゃないか？

電気つて「目に見えないおかげ」みたいなものではないのか？

どうでしょう、電力会社の方針や国の政策には消費者としての意見を言うとして、電気にお礼を言つてみませんか？。

(玉置)

神人あいよかけよの
生活運動

願い

御取次を願い 頂き

神のおかげに目覚め

お礼と喜びの
生活をすすめ

神心となつて人を
祈り 助け 導き

神人の道を現そう

行事報告

▼第14回道東地区教会連合会交流パークゴルフ大会

- ・日時 平成26年6月14日(土)14時
- ・会場 網走市 レイクサイドパークのとり
- ・当番教会 北見教会 網走教会
- ・参加者 20名
- ・終了後網走教会にて懇親会(参加者22名)

▼「神人あいよかけよの生活運動」道東地区集会

- ・日時 平成26年6月15日(日)9時
- ・会場 網走教会
- ・内容 ○「運動」の願いについて

玉置衛先生(教務センター次長)
○「お礼」についてDVDを見て研修
(アニメ金光様)

- ・参加者 24名
- 全体懇談

▼役員会

- ・日時 平成26年9月27日(土)15時
- ・会場 北見教会
- ・内容 26年度行事、会計中間報告
次年度行事計画、予算案について
- ・出席者 8名

▼少年少女キャンプ「みどりのひろば」

※教務センターと共催

- ・日時 平成26年8月8日(金)～10日(日)
- ・会場 旭川市(旭山動物園、21世紀の森)
- ・参加者 47名(道東地区から5名)

行事予定

★次年度連合会行事の大まかな日程(案)です

▼平成27年度総会

- ・日時 3月22日(日)10時30分
- ・会場 釧路教会

▼第15回道東地区パークゴルフ大会

- ・日時 平成27年 6月13日(土)14時
- ・当番教会 十勝教会

▼平成27年度連合会研修会

- ・日時 平成27年 6月14日(日)9時
- ・会場 十勝教会

▼役員会

- ・日時 平成27年10月3日(土)
 - ・会場 北見教会
- ※ここに掲載した内容は(案)です。